

2017年度 NEW! アドバンスコース 募集要項

自閉症スペクトラム障害のケースを対象とした実習と受講生を中心にしたケース検討&ディスカッションという内容で行います。マン・ツーマンでケースのセラピーを実施し、講師の濃厚かつ、直接的な指導が受けられ、個々のセラピーの能力を育成していくことが研修の目的です。(道具の出し入れや、力仕事、危険管理などのお手伝いのみのアシスタントが付きまます)。

前期に3セッション行い、後期までの間に各自で分析・治療方針を煮詰めます。後期の初日に発表していただきます。そして、その結果を踏まえて二日間のセッションを行います。さらに、その後分析・統合期間を設けて、報告会にて最終的な全体プレゼンテーションをして頂く形となります。講師の指導を受けつつも、受講生が考え、練り込んで行くスタイルをとります。

ケースはコミュニケーションが難しい自閉スペクトラムを中心に予定しています。

<日程>

前期 6月16日(金) 14:50 受講生集合

15:00~19:00 オリエンテーションと受講生のプレゼンテーション

17日(土) 8:30~20:00(終了予定) 実践研修・ケース検討

18日(日) 8:30~15:00(終了予定) 実践研修・ケース検討

後期 7月28日(金) 9:00~17:00 ケース発表と後期の治療方針の確認

29日(土) 8:30~20:00(終了予定) 実践研修・ケース検討

30日(日) 8:30~15:00(終了予定) 実践研修・ケース検討

報告会 8月27日(日) 9:00~17:00(終了予定) 受講生のプレゼンテーション・ケース検討

<会場> うめだ・あけぼの学園 東京都足立区梅田7-12-15

<講師> 小西紀一 加藤寿宏 (日本感覚統合学会講師) <コースマネージャー> 酒井康年

<募集人数> 4名 <受講資格者> Cコース修了者

<受講料> 8万円

<流れ>

- ・ 前期初日の受講生のプレゼンテーションでは、それぞれの臨床の様子を発表していただきます。普段のセラピーの様子を編集せずに撮影したものを準備してください。
- ・ 実践研修は1ケースあたり前期・後期ともに3セッションを予定しています。セッション毎に保護者の方々へのフィードバックを行います。セッション終了後にVTR分析、全体でのケース検討、講師からの指導を行います。
- ・ 報告会では、経験した実践研修と検討会、講師からの指導を踏まえて、ケースのことを分析し、まとめたものを報告して頂きます。

<募集要項>

氏名・所属・経験年数・連絡先・普段の業務スタイル・診ているケースの内容・診てみたいケースの希望・受講希望理由(800字以上でお願いします)・セラピーで悩んでいることをA4用紙2枚程度にまとめて郵送でお送り下さい。

<締切日> 2017年3月21日(火) 必着 ※応募多数の場合は選考します。

<申し込み先・問い合わせ先>

〒123-0851 東京都足立区梅田7-12-15 うめだ・あけぼの学園 酒井康年

※問い合わせは、メール・FAXでお願いします。

Eメール: sakai@umeda-akebono.or.jp FAX 03-3848-1191